やる気発生装置

教室通信 Vol.２２９６
Ｒ５．１．１８
個別指導教室
セカンド・キャンパス
０７５－７１１－０３９９
https://www.second-campus.com/

中学(3年)	中学(1,2年)		大学入試	高校入試		
修学院	高野	修学院	共通テスト	私立	公立前期	公立中期
1/25～	2/15～	2/20～	1/14～	2/10	2/16	3/8
第５回定期テスト	学年末テスト	第５回定期テスト				
あと７日	あと28日	あと33日	★終了★	あと23日	あと29日	あと49日

東山中学校・高等学校

説明会は、京都市内の某会場にて行われました。僕はやはり、学校で開催していただくのが希望ですね。校内や生徒さんたちの様子も実際に見てみたいですし、近いですからね。

コロナ禍という学校運営の危機のときに、校長の重責を負うことになった塩貝先生。その屈強ないでたちにも、頼もしさを感じます。

何十年か前に、東山の先生が「他の男子校がみんな共学になっても、ウチは最後の男子校になる」とおっしゃっていたという話を聞いたのですが、その当時京都にいくつもあった男子校はことごとく共学になり、いまや京都で高校から入れる男子校は本当に東山だけになってしまいました。当面そんな可能性はなさそうですが、もし東山が共学になったら、それはもう東山ではないような気さえします。説明会に行かせてもらってからだいぶ日がたって年も越してしまい恐縮なのですが、市内のとある会場にて行われた説明会に、行って参りました。

校長の塩貝省吾先生は、コロナ禍の出現とほぼ時を同じくして校長に就任されて３年めとなります。おそらくその学校運営は苦労の連続だったと思います。校長先生がメッセージとして挙げられたのが「選択と挑戦」。浄土宗の開祖である法然上人が南無阿弥陀仏の思想にたどり着いたのもそのプロセスがあってこそ。子どもたちにも、そして教員も、その意識をしっかり持ってほしいというお話でした。勉強に限らず、いろんなことに挑戦してほしい、という思いが、やりたいことを持つ生徒を学校として支援する「東山チャレンジ」、校長先生が出すテーマに全校生徒が取り組む「校長チャレンジ」といった形で具体化しているそうです。校長先生自身も、毎朝自ら校内の掃除をしたり、大学受験に向けて夜遅くまで自習している高校生に豚汁を振る舞ったり、日常のなかでの生徒さんたちとのつながりを大切に取り組まれています。そういうところで、男子校ならではの濃密な時間が培われていくのかな、と感じた次第です。

当塾と同じ左京区にある身近な学校で、かつては中堅どころの公立併願校としてメジャーな存在であったのですが、年々人気が出て難関化しています。志望校にする人は、相応の準備と努力が必要な学校だということを意識して学習に取り組んでください。

当面の教室予定

1/18(水)～1/21(土)
１６：００～２２：００
1/22(日)
１０：００～１２：００
１６：００～２１：００
1/23(月)～1/24(火)
１６：００～２２：００

※21時以降、教室に生徒が残っていない場合には閉室させて頂きます。
※新型コロナウイルスの感染状況等により、変更させて頂く場合がございます。